

雄勝地区

8月27日(木)、雄勝保育所で人形劇団ボツケ座による人形劇鑑賞会が行われ、雄勝・大須両保育所および地域の親子が人形劇で楽しいひとときを過ごしました。

演目は創作劇の「パンダのミルちゃん」で、子ども達はみんな、あつという間にお話の主役「パンダのミルちゃん」になった気分、ホール内は子ども達の歓声で満ちあふれていました。

ボツケ座の皆さんは、いつも子ども達の笑顔を楽しみに公演に出掛けるそうです、この日も子ども達のとびきりの笑顔にとても喜んでいました。



みんなが「パンダのミルちゃん」ですー!

河北地区



かわいらしいマスコットで暗い夜道も大丈夫!



8月25日(火)、河北総合センター(ビッグバン)で、飯野川橋の修繕工事を行った建設業者より、河北・飯野川両中学校の生徒に反射素材製のマスコット(写真)が贈られました。

寄贈式では、「事故に遭わない、起こさないを心掛けてほしい」との話を受けて、授与された生徒達は、交通安全の誓いを新たにしています。

桃生地区

旧北上川の脇合船着場から植立山公園船着場までの約7キロをイカダで下る「北上川イカダ下り」が、今年も7月25日(土)・30日(木)、8月1日(土)・9日(日)の4日間にわたり行われました。

このイベントは、水と緑の環境フォーラム・ものつが毎年開催しているもので、今年も「シーサイクル」と呼ばれる乗り物も加え、昨年の参加者を上回る、大人、子ども合わせて約400人が参加しました。

参加者は、自然との触れ合いを通して、自然の素晴らしさを学び、来年もまた参加したいとの声も多く聞かれました。



雄大な北上川をイカダで満喫

河南地区



パイプオルガン演奏会

9月1日(火)、「ロレンツォギエルミパイプオルガン演奏会」が遊楽館で開催されました。

ギエルミ氏は、イタリアを代表するオルガニストの一人で、世界各地で演奏活動を行っています。この公演は、遊楽館パイプオルガン講座の後藤講師と親交があることから実現したものです。

今回が宮城県初公演ということもあり、県内各地から多数の聴衆が訪れ、約80分間にわたる世界的名手の演奏に、ひと足早いヨーロッパの秋を感じていたようでした。



このコーナーでは、催し物やまちのできごと、地域の情報などを紹介します。

牡鹿地区

9月7日(月)、大原小学校の2・3・4年生17人が、ふるさと学習の一環として大原灣で「トラメ」の放流を行いました。

5月にふ化したトラメの稚魚は、宮城県水産技術総合センターで、10センチ前後にまで育てられ、子ども達の手により太平洋の大海原へと旅立ちました。

この日放流したトラメは、2〜3年で30センチほどに成長するといわれています。

子ども達は「早く大きくなれよ〜」「カモメに食べられないようにね〜」など声をかけながら、トラメが入ったバケツを手を持ち大事そうに放流しました。

2〜3年後に、大きく成長したトラメと対面する日が楽しみです。



大きく育つでね〜

北上地区



交通安全の輪を広げよう！

9月8日(火)、北上公民館で、北上地区を訪問した交通安全全国キャラバン隊のメッセージ伝達式が行われました。

このキャラバン隊は、「財団法人全国交通安全母の会連合会」が内閣府の委託を受け、みんなで進める交通安全“をスローガンに、交通安全啓蒙活動を実施しています。

式では、内閣府特命担当大臣からの交通安全メッセージが、キャラバン隊長より市長に手渡されました。

また、地元保育所の園児も、かわいらしい警察官の姿で交通安全を誓いました。

北上地区では、昨年12月に交通死亡事故ゼロ3,000日を達成しています。

石巻地区

9月5日(土)、向陽町のかもめ学園で、「第38回おひさまといっしょ」が行われました。

爽やかな秋晴れの中、消防音楽隊の生演奏がオープニングを飾った会場内では、レスキューバイクの試乗やフリーマーケットが人気を集めていました。

また、屋内でも車椅子の使い方などの福祉体験やさまざまな催しが行われ、手話を使いながらの合唱では、参加者の心一つにした歌声が響き渡りました。

パリアフリー工法を紹介したパネル展示などもあり、イベントを楽しみ福祉についても理解を深めた一日でした。



僕らはみんなとまたまた！

お魚たくさん見れたかな？



8月18日(火)、宮城水産高校栽培漁業実習場(渡波)で、「おさかなウオッチング」主催渡波公民館が行われ、渡波小、万石浦小、鹿妻小の児童と保護者22人が参加しました。

宮城水産高校の先生と生徒が説明にあたり、魚などに直接触れるタッチプールや地引き網での生物採集、ホッキ貝の貝殻に絵を描くなど海への関心を深めていました。

地引き網では、東風の影響で浜辺にアマモと呼ばれる海藻が覆っていましたが、アサリやフグの稚魚、タツノオトシゴなどを見つけると子ども達の元気な声が響き、保護者とともに海の生物との触れ合いを楽しみました。